

放射能汚染対策についての陳情

(福祉健康委員会付託)

受理番号 第 141 号の2

受理年月日 平成25年2月14日

付託年月日 平成25年2月22日

陳情者 . . . . .

. . . . .

陳情原文 福島第一原発の大事故は、放射能汚染を日本全国に広げる大変なものとなりました。政府や国会の事故調査委員会の報告書などでも、事故収束・原因究明はまだ途上だといわれています。野田前首相が、一昨年12月に「収束宣言」を出しましたが、収束などしておりません。その証拠に、この江戸川区内でも、国・環境省基準以上の放射能汚染の場所が数多く見つかっております。子ども達の通学路などにもホットスポットがあります。放射能汚染による子どもの白血病や甲状腺ガン、障がい児などがチェルノブイリ原発の事故後、多数報告されています。そこで、下記の項目を実施されることを強く要請し陳情致します。

記

- 1 保育園の給食の食材などの放射能測定を実施してください。
- 2 江戸川区内の0歳児から17歳(震災時中学3年)までの子ども達全員の甲状腺ガン検診を無料で実施してください。